

No.	事業名	事業概要	所管部局	事業コード
35	休日等歯科対策費	一般社団法人旭川歯科医師会の協力を得て、休日救急歯科診療及び心身障がい者歯科診療事業を行うことにより、適切な歯科診療を行い、市民の健康な生活を確保する。	保健所	02120501

事業費（R5当初予算）（千円）	報酬	
	給料	
	職員手当等	
	共済費	
	災害補償費	
	報償費	200
	旅費	
	交際費	
	消耗印刷費	
	燃料費	
	食糧費	
	光熱水費	
	修繕費	
	賄材料費	
	飼料代	
	医薬材料費	
	通信運搬費	
	保管料	
	広告料	
	手数料	
	筆耕翻訳料	
	災害保険料	139
	自動車損害保険料	
委託料	39,670	
使用料及び賃借料		
原材料費		
備品購入費		
負担金		
補助金		
交付金		
扶助費		
補償、補填及び賠償金		
償還金、利子及び割引料		
公課費		
事業費計	40,009	
財源内訳	一般財源	40,009
	国	
	北海道	
	その他 (内繰入金)	

視点1 事業の一部でも廃止や休止できないか			
できない(継続)			
視点2 継続する事業でも、経費を圧縮するアイデアはないか			
① 委託料			
内容	財源確保額(千円)		
本委託料に含まれる人件費及び診療材料費は救急歯科医療及び専門的な心身障がい者対応に必要な経費であり、予算圧縮は事業圧縮を意味し、現実的に極めて困難である。	-		
実施した場合、誰がどのように影響を受けるか			
通常診療のない休日等に救急歯科医療を受けたい市民及び心身障がい者が適切な医療を受けられなくなるにより、口腔疾患の重篤化が危惧される。			
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)			
圧縮することで財源の確保が期待できるが、市民生活への影響が大きいため、圧縮は極めて困難である。			
② その他経費			
旅費	-	-	財源確保額(千円)
消耗印刷費	-	-	-
通信運搬費	-	-	
使用料賃借料	-	-	
その他	なし		
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)			
見直すべき経費はありません。			

No.	事業名
35	休日等歯科対策費

(裏面)

③ 人件費			
正職員		会計年度任用職員	
人工(〇人分の時間)	0.2	時間外勤務(時間)	0
正職員でなくてもできそうな作業はどれだけあるか		雇用人数(人)	0
ない	—	金額(千円)	—
日中の繁忙に関係なく生じる時間外勤務はどれだけあるか		会計年度任用職員の業務量はどのように積算したか	
ない	—	会計年度の配置なし	—
改善・対策の方向性(どう進めていくべきと考えるかの自己評価)			
効率的に事務処理を行っており, 削減できるものは見当たりません。			

memo